

CBREのメンバーが語る「この会社を選んだ理由、この仕事が好きな理由」

# 自分のキャリアと将来は、自ら切り拓く

「CBREで働く」とは、一人ひとりが主体性を持って行動し、責任と果たすべき役割を持ち、日々進歩を目指すことです。お互いを認め合い、尊重し、自分の仕事に誇りを持ち、常に向上心とチャレンジ精神を持ち続けられれば、さまざまなキャリアパスを描くことができます！



西村 遥 2018年入社

ビル営業本部

時間をかけてお客様の信頼を獲得し、初めて成約に至った時は非常にうれしかったです。

### オフィスの新設・移転に関するさまざまなアドバイザー業務

私はビル営業本部で、オフィスビルの賃貸仲介業務を担当しています。契約締結手続きのサポートを行うことはもちろん、お客様にとってより良いプロジェクトとなるようニーズを把握し明確化するコンサルティングを行い、マーケットや物件などの有益な情報を提供するアドバイザー業務を担っています。数多く営業に回る中で、初めのうちは緊張してしまい、ただ私から一方的に話してしまうことが多かったのですが、経験を重ねるうちに話し方や質問の仕方などを、工夫するようになりました。その結果、お客様の信頼を得ることができ、初めて成約に至った時は非常にうれしかったです。そのような成果をモチベーションに、より良いサービスの提供に注力しています。

### 不動産サービスの網羅性と自由な社風

CBREは多岐にわたる総合的なサービスを提供している不動産会社だということ、また、留学経験から海外との接点も持っていたと考え、入社を決意しました。入社してからは、フリーアドレスのオフィスの中でいろいろな部署のメンバーと知り合い、多くのことを学ぶことができますし、部署を越えて仕事をしている先輩社員の姿にいつも刺激を受けています。また、風通しのいい自由な社風もCBREの魅力だと思います。

交渉相手の二歩三歩先に行く対応ができたときの達成感は、何事にも代えがたいもの。

### 物件オーナーに代わって建物を一括管理

私は現在、オフィスビル・ホテル・物流倉庫など合計8棟の担当プロパティマネージャーをしています。仕事内容は多岐にわたり、不動産に関わる業務について、ほぼすべてと言っても過言ではないほどの範囲を網羅する知識を求められるため、常に自らの知識を更新しながら、円滑な建物運営を目指しています。さらに、物件運営を一括して対応するという仕事の性格上、さまざまな事象に対して、各分野の専門家と交渉する能力も必要です。日々の業務の中で、すばやく知識を吸収しプロパティマネージャーとしての能力を高め、交渉力が求められる場面で相手の二歩三歩先に行く対応ができたときの達成感は、何事にも代えがたいものです。

### 成長する努力を後押ししてくれる環境

私が大学生活の最初の二年間を過ごした場所がCBRE本社のあるロサンゼルスでした。CBREはアメリカの商業用不動産業界においては絶対的な存在であり、単純にあこがれてました。日本でも採用を行っているという聞き間違いもありません。面接を進んでいく中で、自己裁量の大きな会社であり、挑戦する気持ちがあれば成長できる環境であると確信し、入社を決めました。実際、CBREには知識面、経験面共に、学ぶ意欲があればキャリアアップのチャンスが多くあると感じています。



菅沼 道男 2018年入社

プロパティマネジメント部

常に新しいことを学べる環境、そしてそれが身についていく感覚にワクワクしています。

### 賃借・所有不動産の分析

ポートフォリオサービスとは、企業の立場に立ち、不動産に関連する情報をデータベース化し把握・分析することで、不動産に対する課題の抽出、戦略立案、実行を包括的にサポートするサービスです。さまざまな角度で俯瞰的にお客様のポートフォリオを分析することで、お客様自身が付いていない、潜在的リスクや機会に対しても業務を提案しサービスを届けることができます。お客様のポートフォリオは多種多様のため、関わる案件によって必要な知識が異なります。私はまだ経験が浅いため、すべて一から知識を構築しなければならず大変ですが、経験値が高いメンバーと一緒に試行錯誤し、業務を遂行していく中で、新しい知識を学びそれが身についていく感覚は楽しく、日々ワクワクしております。

### 個人の特性を重んじる環境

CBREに惹かれた一番の理由は、個人の特性を重んじていることです。採用面接では、プレゼン資料を用意して発表する機会があり、存分にアピールできました。この面接を通して、CBREには自分の強みを理解し、生かしてくれる環境があると感じ入社しました。また、私は海外の大学に通っていたため、就職活動中は日本に戻ることができなかったのですが、すべての面接をスカイプで柔軟に対応していただきました。



伊勢谷 麻樹 2019年入社

ポートフォリオサービス

自分が作成したプレゼン資料をお渡しした瞬間、業務に貢献できたと実感。

### 各ビジネスラインから学ぶ丁寧な研修期間

私は同期のメンバーより一歩先にインターンとして入社し、現在までに五つの部署でOJTを経験しています。研修期間中は自分のクライアントやプロジェクトを持つことはありませんが、本配属時に会社の戦力としてスタートを切るための自己分析ができ、また、自分の長所を生かせるビジネス・業務内容を見つけるきっかけとなる充実した研修だと感じています。主な業務は先輩方の打ち合わせや内覧の同行から仕事の流れを学ぶことですが、ある時、お客様へのプレゼン資料をいくつか担当しました。資料作成の右も左も分からない中、繰り返し先輩方にチェックいただき、仕上げた資料を直接お客様にお渡しした時は、会社の一員として業務に貢献できたことがうれしかったです。

### グローバルに活躍できる人材になるために

私は幼い頃から海外での生活が長く、父は、日本、アメリカ、ヨーロッパでグローバルに働いていました。そのような父にあこがれていた私にとって、世界100ヶ国以上に拠点を置くCBREはとても魅力的でした。また、大学では、不動産、ホテル学、経済学を専攻しており、ホテル部門などのビジネスラインを持つCBREは、これから不動産業で幅広くキャリアを積みたい自分にとってピッタリだと思いました。



山口 剛志 2019年入社

研修中(取材当時)



不動産のプロフェッショナル集団であるCBREは、あらゆるビジネス環境において、事業を成功させるチャンスが存在すると考えています。CBREは、ビジネスにおける見識、経験、およびリソースを駆使し、お客様が適切な情報に基づき不動産についての意思決定を行うことを支援しています。様々なバックグラウンドを持ってCBREに集まった社員は、コラボレーション、および蓄積された膨大な情報とノウハウを活用しながら、卓越した結果を生み出すことへのコミットメントを共有しています。

採用についてのお問い合わせは、CBRE Talent Acquisition チームへご連絡ください。  
[recruit@cbre.co.jp](mailto:recruit@cbre.co.jp)

最新の求人情報はこちらからご覧いただけます。  
[cbre.co.jp/recruit](https://cbre.co.jp/recruit)



# CBRE